





地球に愛を 子どもに愛を

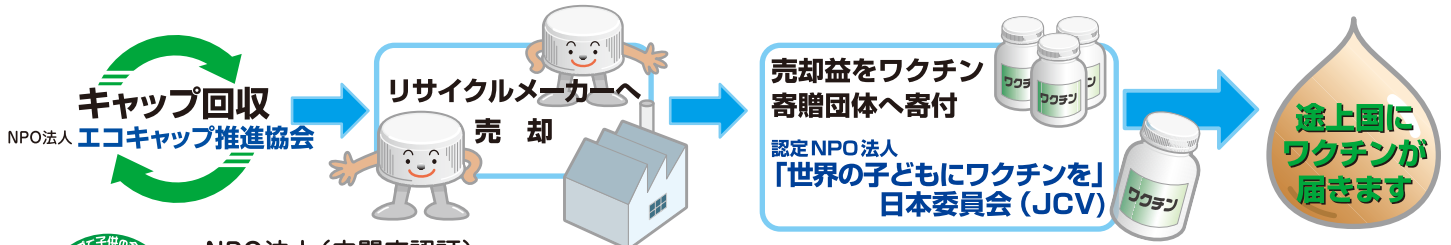
ペットボトルのキャップを集めて
世界の子どもたちにワクチンを届けよう!

ゴミとして焼却処分されると
キャップ400個で3,150g
のCO₂が発生します。



ペットボトルのキャップで世界
の子どもにワクチンを届けます。

-  **あなたの行動が世界の子どもと地球の未来を創ります!**
-  **小さなキャップでも、分ければ資源!**
リサイクルして価値ある材料に。
-  **ペットボトルのキャップをみんなで集めよう!**
キャップは400個で10円になります。
-  **ポリオワクチンは1人分20円!**
キャップ800個で一人の子どもの命が救えます。



NPO法人(内閣府認証)
エコキャップ推進協会
ECOCAP

私たちはエコキャップ運動を推進していきます

当活動が、神奈川県的女子高校生たちのペットボトルのキャップを捨てるのは「もったいない」という思いから始まり、その後、全国の学校へと広がるなか、子供たちが環境のことや世界の貧困について学び語り合い、私たちもその課題解決の一助になりたいと、キャップを集める姿は素晴らしい取り組みへと発展して参りました。

こうした子供たちの力により拡大を続けてきた当活動が、今度は、地域の中小企業に、ペットボトルのキャップのリサイクルという新しいビジネスを提供し始めています。

一方、世界は、21世紀に入り、20世紀の延長線上の発想や仕組みでは、課題を解決することも、前に進むこともできなくなっています。同時に、インターネットの普及により、草の根の人々が情報や思いを共有し、社会に変化を生み出しつつあります。

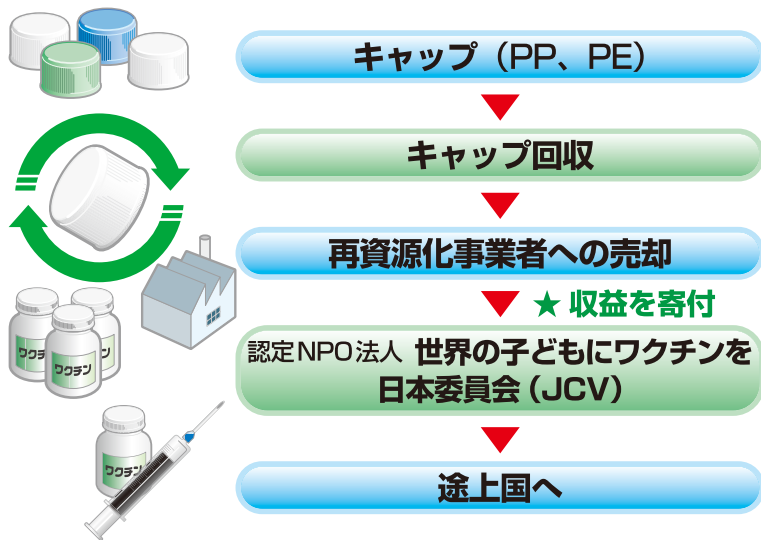
こうした社会において、当活動は、一人ひとりが、視野を広げ、連帯の心を育み、共に社会をより良きものへとしていくことを考え、実感し、活動するきっかけを生み出すという大きな役割を担うものであり、21世紀型社会の姿を先取りする取り組みといえるのではないのでしょうか。

当活動を通じて、未来を担う子供たちが、社会の一員として、世界規模でものを考え、行動するきっかけを提供するとともに、地域の中小企業の活性化を促進する、国民全員参加で社会を作る新たな原動力となることを願っています。



NPO 法人(府国生第130号内閣府認証)
エコキャップ推進協会
理事長 藤沢 久美

ペットボトルのキャップを外してリサイクル!



ワクチンの単価 (一人分概算)	
1. ポリオ (小児マヒ)	20円
2. はしか	95円
3. BCG (結核)	7円
4. MMR (はしか・おたふくかぜ・三日ばしか)	114円

※ ユニセフ・サブライティビジョンによる概算。

エコキャップからのお願い

- 先ず一個集めることから始めてください。
- キャップの送り先については、当協会ホームページの [キャップの送り先] に一覧が掲載されていますのでそちらをご覧ください。
- 清涼飲料など本体がペットボトルのキャップを対象にしています。これらを集められる場合は食品が付着していると異臭が発生することもありますので、簡単に洗浄してください。大きさも制限ありません。
- ★紙のシール(値札)や金属の蓋は必ず除外してください。